

事故管理No.	事故発生日	曜日	発生時間	事故区分	地区名	営業所名	氏 名	職種	年齢	勤続	損害程度（品目・負傷状況） （損害額）	休業見込 （実休業）	荷主・相手方		事 故 内 容
													名称	本・支店、工場	

1	J8200081	2026/6/5	金	14:50	交通（対車）	北信越	新潟	自社乗務員	乗務	47	13年 8ヶ月	相手1：左フロント、リア損傷 相手2：右フロント損傷	—		—	廃棄物を輸送中、北陸自動車道上越ジャンクションのカーブを走行、減速で強めにブレーキをかけた際に、振動と遠心力で後方に積載していた冷蔵庫(横向きで積載)が滑り落ちて路上に落下、後続の乗用車2台が落下した冷蔵庫を避けきれず接触する事故となった
	確認日	2026/6/12	金	確認者 (安全)		発生要因	① 出された順に積載したため、何を積むのか全体把握することができず、縦積みのもの（冷蔵庫）をアオリより高い位置で横にして積載した ② 現場は商品の置き場にも困るほど狭かったので、早く退出した方がよいと自己判断して仮締めだけを行い、その後の本締めも固縛箇所が不十分だった ③ 管理者はシート掛けを行うよう再三指示はしていたが、乗務員は大きいものなので荷締めだけで大丈夫と判断し、シート掛けを怠った					再発防止対策	① 背高の物は縦向きで積載するなどワンポイントを作成、荷締め・固縛は積載品毎に行ってズレや転倒防止措置をとることを標準化した ② 手順書を厳守し、必ず積込場所で荷締め・シート掛けを行ってから移動を行う様、再教育した ③ シートはアオリまで巻き込んで、バタつきが発生しないようゴムやロープでしっかりと抑える様、再教育を行った ④ 乗務員は荷締め・シート掛け完了後にセキュアカメラで状況を撮影して運行管理者（配車）に連絡、許可後に運行を開始、運行管理者（配車）はチェックシートを基に確認する運用に変更した			